

会社案内



設立趣意

Purpose of establishment

弊社は、『宮古島市島しょ型スマートコミュニティ実証事業』を通じて、太陽光発電(PV)、電気式給湯器（エコキュート(EQ)や電気温水器(WH)）、電気自動車(EV)及び家庭用蓄電池(BESS)などの蓄エネ型可制御負荷の普及を図り、再生可能エネルギーを主要電源としつつも電力系統大での需給バランス調整を行い、需要形成を自在とするエリアアグリゲーション確立を目指します。

それにより、社会コストの低減を実現し、需要家メリット最大化および電力供給コストの低減を目指します。

事業概要

Business summary

1 エリアアグリゲーション事業（AA事業）

地域に普及した第三者所有による可制御負荷（主に蓄エネ装置）を遠隔制御することで、電力系統大で需給バランス調整を行います。遠隔制御については、地域のRESP事業者（太陽光発電と可制御負荷機器を所有してエネルギーを供給する会社）と協力して実施します。

2 制御システム開発事業

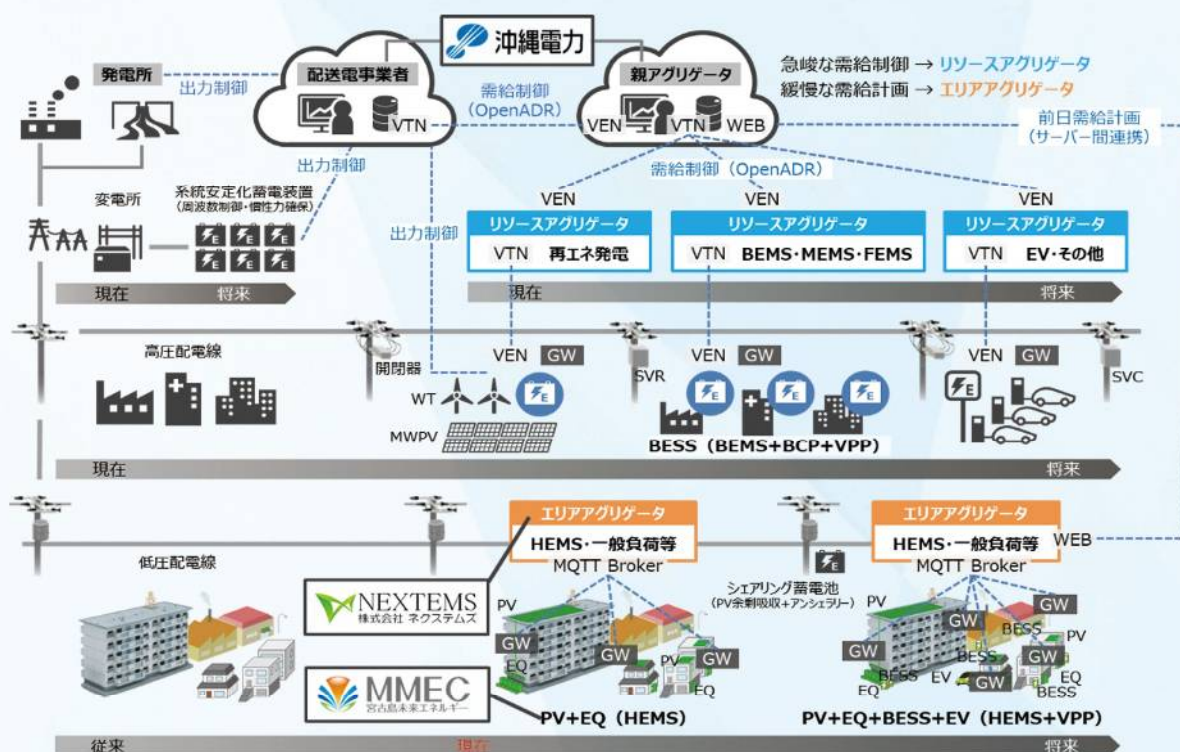
地域の電力需要や電力系統の特性を考慮し、制御システムの開発や構築を実施します。

3 エネルギーコンサルティング事業

エリアアグリゲーション、再エネサービスプロバイダ、受給一体型電力システムの提案など、地域の課題解決、地域特性を活かしたエネルギーシステムの提案を実施します。

4 宮古島実証事業推進

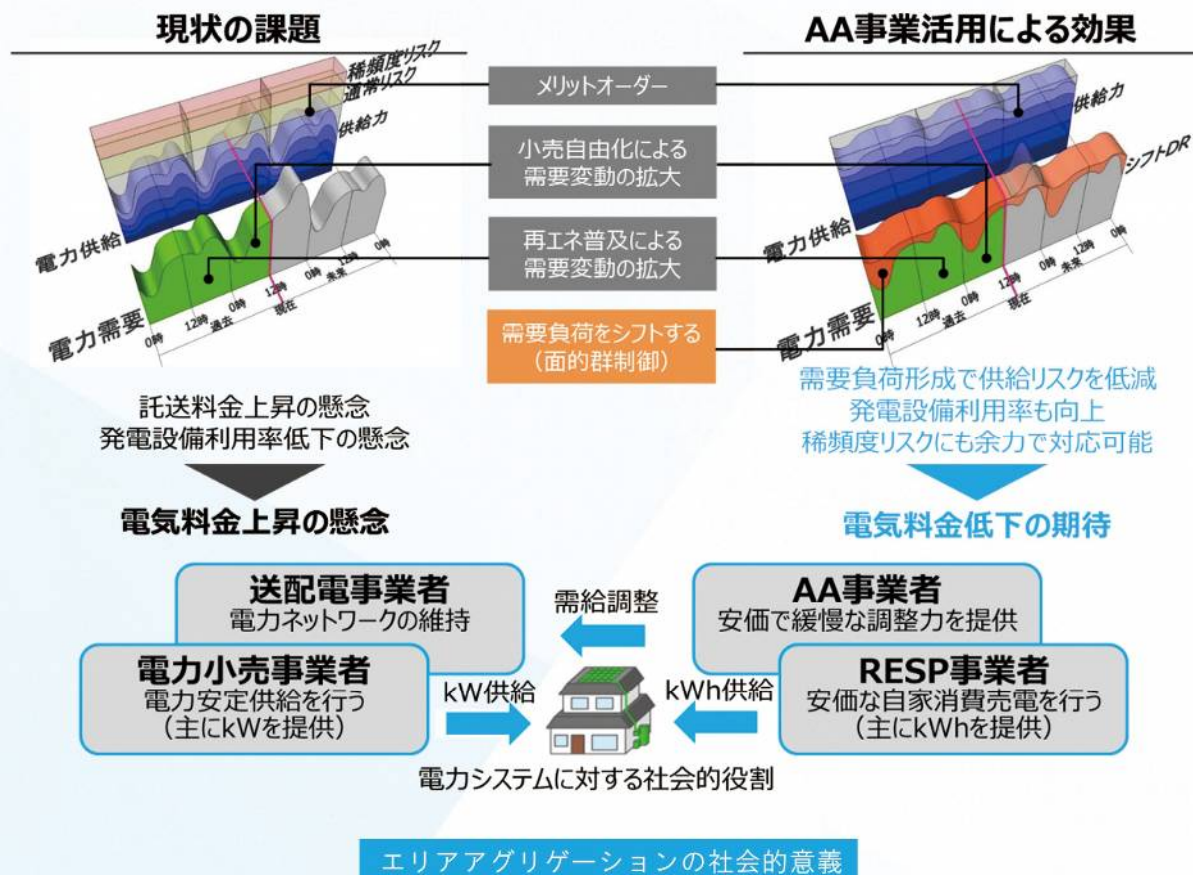
実証事業の推進により、宮古島をはじめとする沖縄離島地域における第三者所有設備を活用した調整力制御（エリアアグリゲーション）の技術的成熟及び実現を目指します。



エリアアグリゲーションの将来概念図

社会的意義

Social significance



AA事業は、弊社ネクステムズが構想し、開発した技術で、**制御コストの低廉化を重視**して実現しました。

AA事業では、分散型電源や可制御負荷などのRESP機器を地域で面的に監視制御する技術で、標準仕様の個別機器に適した24時間監視を1分周期で実施し、日間スケジュール制御を行います。常に、RESP機器を監視制御して、送配電事業者や小売事業者と連携することで、再エネ大量普及や小売自由化などによる需要変動の増大を抑制します。そのため、系統負荷率を向上させることで発電設備等の設備利用率を改善して、社会コスト（＝電力供給コスト）低減に貢献して参ります。

その意味でも**AA事業は、地域内で複数存在することの合理性は無い**と考えており、ネクステムズは沖縄県内単独の事業体確立を図ります。





会社名：株式会社ネクステムズ

代表者：代表取締役社長 比嘉直人

設 立：2018年4月24日

資本金：3300万円

所在地：〒901-2227 沖縄県宜野湾市宇地泊547番地



TEL 098-943-8658

FAX 098-568-3702

<https://www.nextems.co.jp/>



令和元年度
新エネ大賞
経済産業大臣賞
(金賞)



宮古島における
「再エネサービスプロバイダ事業」の推進

株式会社宮古島未来エネルギー、宮古島市、
株式会社ネクステムズ、三菱UFJリース株式会社